(12) 公開実用新案公報(U) (11) 実用新案出願公開番号

実開平1-149627

(43)公開日 平成1年(1989)10月17日

(51) Int. Cl. ⁵

識別記号

FΙ

G O 3 B 11/04

審査請求 有 請求項の数1 (全2頁)(5)

(21)出願番号

実顧昭63-47598

(71)出顧人 000000037

オリンパス株式会社

(22) 出願日 昭和63年(1988) 4月8日

(72)考案者 小笠原 裕司

東京

(54)【考案の名称】カメラ

(57)【要約】

要約テキストはありません。

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】撮影レンズを露呈させる第1の位置と同レンズを覆う第2の位置との間で移動可能であるとともに、上記第1の位置にあるときには自己の所定部がカメ

【図面の簡単な説明】

ラ本体から突出した姿勢となるように構成され、かつ上 記所定部に被写体確認用窓が設けられたカバーを具備し てなることを特徴とするカメラ。

図面の簡単な説明テキストはありません。

19 日本国特許庁(JP)

⑪実用新案出願公開

② 公開実用新案公報(U) 平1-149627

filnt. Cl. '

識別記号

庁内整理番号

⑩公開 平成1年(1989)10月17日

G 03 B 11/04

B-7610-2H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

図考案の名称 カメラ

> ②)実 顧 昭63-47598

> > 裕司

22出 願 昭63(1988) 4月8日

小 笠 原 ⑫考 案 者

東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業

株式会社内

⑪出 願 人 オリンパス光学工業株 東京都渋谷区幡ケ谷2丁目43番2号

式会社

砂代 理 人 弁理士 藤川 七郎

⑩実用新案登録請求の範囲

撮影レンズを露呈させる第1の位置と同レンズ を覆う第2の位置との間で移動可能であるととも に、上記第1の位置にあるときには自己の所定部 がカメラ本体から突出した姿勢となるように構成 され、かつ上記所定部に被写体確認用窓が設けら れたカバーを具備してなることを特徴とするカメ う。

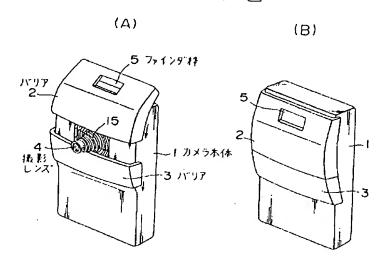
図面の簡単な説明

第1図A, Bは、本考案を適用した電子スチル

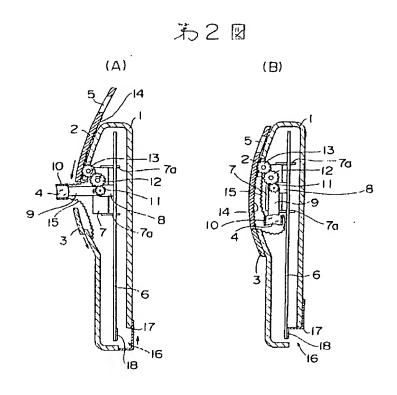
カメラの、それぞれ撮影状態、非撮影状態を示し た外観斜視図、第2図A, Bは、上記電子スチル カメラの、それぞれ撮影状態、非撮影状態を示し た縦断面図、第3図A, Bは、上記電子スチルカ メラの本体内の一部を拡大して示した正面図、側 面図である。

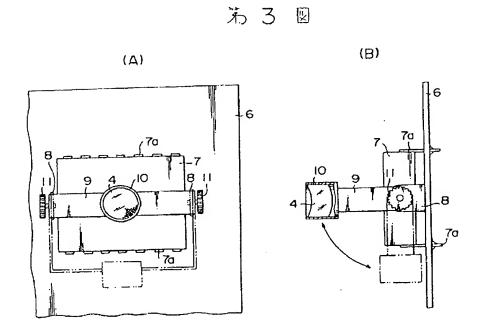
1 1 ……カメラ本体、2, 3 ……バリア (カバ 一)、4……撮影レンズ、5……フアインダ枠 (被写体確認用窓)。





実開 平1-149627(2)





【考案の詳細な説明】 詳細な説明テキストはありません。